

令和2年度九州大学大学院法学府
修士課程入学試験問題（春季）

法社会学

以下の問1・問2について、それぞれ解答用紙を分けて解答しなさい。

問1 現代法理論に対して、いわゆる「ネオリベラルの社会理論」がもたらした理論的影響や波及効果について、論点を具体的に明示しつつ論評しなさい。

問2 現代日本社会におけるいわゆる「限界集落問題」について、具体的な事象に言及しつつ、その実態と対策について概括的に論じなさい。